

概要情報

所在地	島根県浜田市瀬戸ヶ島地区
面積	県有地 : 約 27,182 m ² (C+D+E+F) 市有地 (県から取得予定) : 約 14,180 m ² (A+B)
土地価格	県有地 : 占用料 (未定) 市有地 (予定) : 1 m ² 当たり (未定)
用水	浜田市上水道から供給
排水	企業内処理後海へ排水
海水取水	海水取水用井戸あり (約 19,200 m ³ /日・地区全体量)
用途地域	非線引都市計画区域内・用途指定なし

優遇制度等

- 県優遇制度 ○島根県企業立地促進条例に基づく助成
○その他各種企業支援有り
- 市優遇制度 ○浜田市企業立地促進条例に基づく助成
施設設備取得奨励金・雇用促進奨励金
○浜田市工場設置奨励金交付要綱に基づく助成



主要アクセスポイント

- 浜田漁港・浜田港隣接
- 国道 9 号線より 2.5 km
- 萩・石見空港より 45 km
- 高速道 IC : 浜田自動車道浜田 IC より 6.5 km



当地は、浜田漁港の対岸に位置し、JR 浜田駅まで 3.2 km、国道 9 号線より 2.5 km の距離にあるほか、浜田港コンテナバースに隣接し、陸路、海路ともに恵まれた位置にあります。

お問い合わせ先

浜田市産業経済部水産課
〒697-8501
島根県浜田市殿町1番地

TEL 0855-22-2612
FAX 0855-23-3701
メール suisan@city.hamada.shimane.jp

浜田漁港瀬戸ヶ島地区埋立地について(お知らせ)

現在、浜田漁港瀬戸ヶ島地区では、活魚の蓄養、養殖業、海洋レジャー、交流施設としての機能や、また、県立自然公園に指定されている周辺の自然環境と調和し、都市住民とのふれあいを促進する機能整備計画に基づく事業を推進しています。

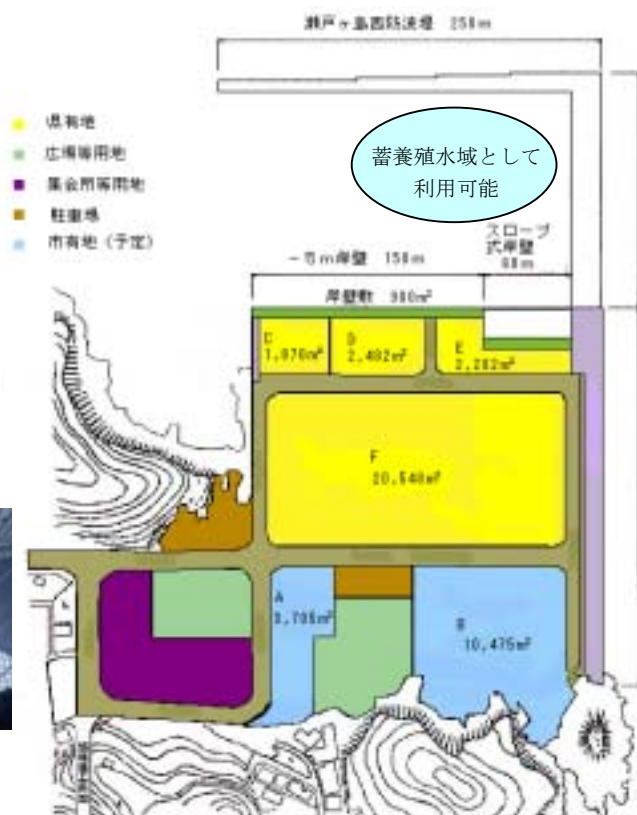
今後、沿岸漁業と海洋レクリエーションの共生を目的とした土地利用を図っていく予定にしています。

海業最適地

活魚の蓄養・養殖業・海洋レジャー・交流施設などに最適です

用地の特徴

- ・ -5 m 岸壁 (L150m) 及びスロープ式岸壁 (L60m) は、漁獲物や蓄養殖水産物の陸揚げが出来ます。
- ・ 西防波堤は、親水機能を備え、釣や散策が楽しめます。
- ・ 北、西防波堤内側の水域は、-5 m 岸壁の係留水域、泊地及び蓄養殖水域として利用できます。
- ・ 海水取水用の井戸が整備されており、新鮮な海水が利用できます。(19,200 m³/日)



うみのくにへいらっしゃい！

浜田市は、島根県西部の中央に位置し、県庁所在地である松江市と道路距離で **124 km**、隣県の山口市と **121 km**、また山陽側の広島市とは **107km** の位置にあります。山陰・山陽を結ぶ交通の要衝として栄えるとともに、古くから石見地方における中核都市として発展してきました。近年は、中国横断自動車広島浜田線の完成などによる広域交通網の構築、島根県立大学開学などの共通社会基盤の整備、石見海浜公園や水族館アクアス（**H17** 年入館者数 **383** 千人）など地域特性を活かした魅力的な交流施設の整備が進んでおり、今後も島根県西部の拠点都市として発展が見込まれています。

また、山陰地方としては比較的降水量や積雪量が少なく、また平均気温も高く豊かな四季に恵まれた住みよい環境にあります。



【岸壁】

— 5 m 岸壁（**L150m**）及びスロープ式岸壁（**L60m**）は、漁獲物や蓄養殖水産物の陸揚げが出来ます。

【浜田漁港】

カレイ、ヒラメ、ノドグロ（アカムツ）などの高級魚が水揚げされます。また、水揚げ量は島根県 **No. 1** を誇ります。



【水産加工団地】

水産加工品は、全国へ向けて出荷されています。特に、アジ、ノドグロ、カレイの「どんちっち」ブランドは、人気上昇中！



【浜田港】

平成13年より、念願の韓国釜山港との国際定期コンテナ航路が開設し、島根県の国際経済交流の拠点として期待されています。

【水域】

防波堤内側の水域は、泊地及び蓄養殖水域として利用できます。

【馬島親水防波堤】

防波堤の機能とともに、水質の良い海域で体験漁業や釣などのレクリエーションが楽しめる構造で造られています。



馬島防波堤上親水イメージ

瀬戸ヶ島地区

【海水取水施設】

海水取水用の井戸が整備されており、陸上養殖等に新鮮な海水が利用できます。



【浜田マリン大橋】

瀬戸ヶ島地区をはじめ、浜田漁港の陸上施設をつなぐ臨港道路の一部として整備され、水産都市浜田のシンボルでもあります。

国道9号

国道9号浜田道路